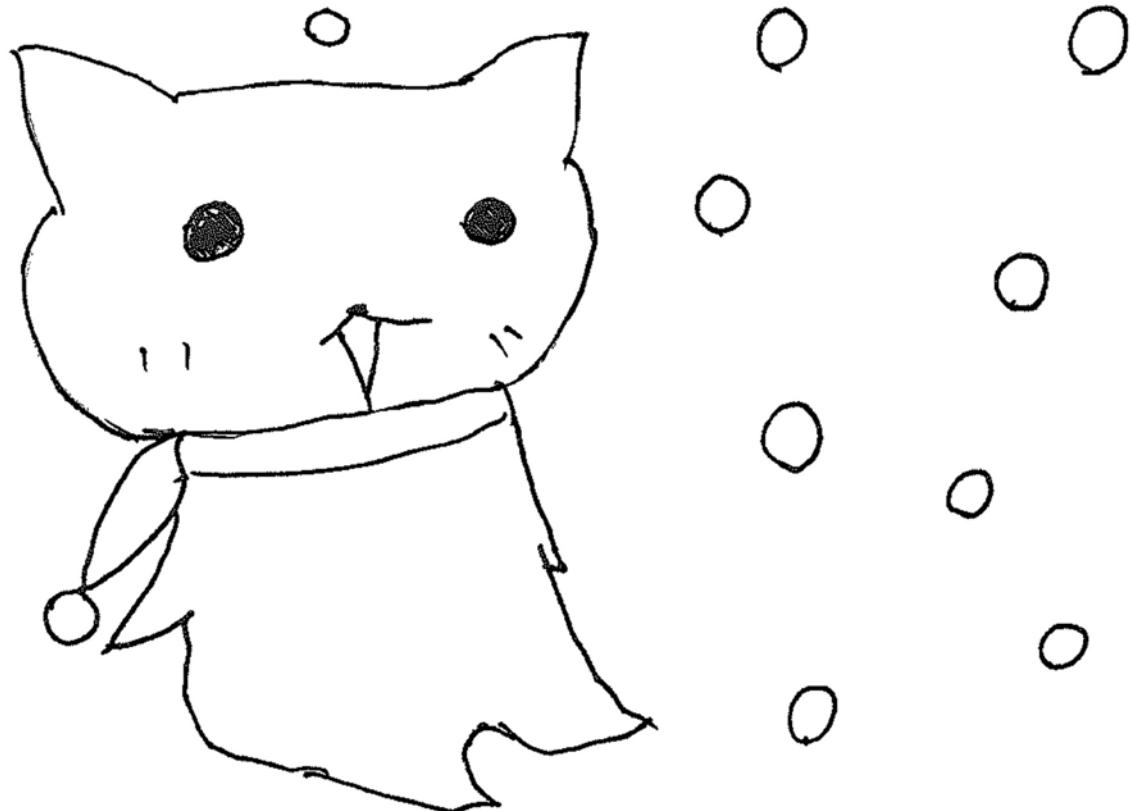


とよ・たち
美肌通信 12月号
Vol.41



ひらひらと雪が舞っています。
大きな瞳の猫が雪をのんびり眺めています。寒い冬に、マフラーは巻いている猫の姿がかわいらしい今月の表紙です。
読書が趣味の女の子が描いて下さいました。バトミントンが得意と伺いました。笑顔の素敵な女の子です。
院長はじめスタッフ一同心より感謝致します。
素敵な表紙をありがとうございました。



今年も怒涛の如くあれよあれよという間に月日が流れ、早12月となりました。
今年を振り返った時、クリニック開業以来些か神様からのプレッシャーが強かった一年でもありました。しかし私は神様にこう申し上げます。この位で挫ける事はありません。
来年もどうぞ宜しくお願ひ申し上げますと！
ある本に書かれていた金言・
☆『神様はその人が乗り越えられるかそうでないか、ギリギリの所でしか困難を与えない』
☆『思い上がらず、下坐に徹していきる時、天が君を助けてくれる』

-----2013年を振り返って-----
(院長ではなく刀川信幸として)

[1] 失敗点・反省点

①健康面

- a : クリニック開業以来、初めて私自身の体調不良により休診してしまい、患者様にご迷惑をお掛けしてしまいました。(今年3月の出来事)
- b : 今年9月には腰痛症を発症してしまいました。

②仕事面

- a : 健康面が損なわれた時期、100%の力で患者様と向き合えない時があった。

③家庭面

- 小学6年・3年・1年生の3児の父として、子供が今どんな事を学校で行っているのか。何に興味があるのか。最近何を考えてるのかを知らなければいけないと思った。

[2] 改善点・2014年に向けて

①健康面

- aとb: 今年に入り少々体重が増えてしまった事が要因と考える。更にその原因としては、22時位になってしまう夕食と時間がない事にかけた運動不足にあると考える。22時以降に夕食を摂る事は避け、通勤は歩くことから始める。

②仕事面

- a : 運動をして筋肉量を増やす事で腰痛の改善に努める。痛みが解消すれば診療中に集中が途切れなくなる。クリニックの経営理念である職員心得と職員信条を私自身毎日唱えて診療にのぞむ(初心に帰る)。

- b : この項の改善点は③と同様。

③家庭面

経営者なら 3 年後 5 年後を見据えて会社（クリニック）のビジョンを考え計画を立てなければいけない。家庭も同じこと。思えば仕事の忙しさにかまけて家庭のことは、妻や妻の母におんぶにだっこ状態だったと思う。10 年後の家族計画を考え我が子と向き合わなければならない。

また、家庭と同様に私の職員に対する意識も来年以降は今までと考え方を正さなければならない。その根幹をなすのが私自身が“素直になること”だと確信しました。素直になるとは自分の不足を認めそれを補い埋めていくことです。

私は『素直な心で職員と向き合う』ことが 2014 年の目標です。

院長・拝